

PRESS RELEASE

MGM リゾーツ

大阪 IR の実現へのコミットメントを再確認

【合同会社日本 MGM リゾーツ（所在地：東京都千代田区、代表執行役員兼 CEO：エド・パワーズ、以下日本 MGM リゾーツ）】

MGM リゾーツ・インターナショナル（本社：ネバダ州ラスベガス、NYSE: MGM）は、2019年8月22日、日本・大阪における統合型リゾートの開発方針に関し、会長兼 CEO ジム・ムーレンの声明を発表しました。

「MGM リゾーツは、大阪での統合型リゾート（IR）実現に全面的にコミットしています。当社はすでに、大阪と、大阪の皆様を最優先させることを意味する『大阪ファースト』方針を宣言しており、その意思に変わりはありません。大阪で、地域の皆様とのパートナーシップを築く活動を過去数年間に渡り続ける中で、大阪が求める唯一無二の統合型リゾートを実現できるのは、世界中で MGM リゾーツにおいて他にないとの確信を日々深めているからです。

私たちは、観る人の心を躍らせるエキサイティングなアートや音楽関連イベントから、国際会議、高級レストラン、ショッピング体験に到るまで、世界と日本のお客様を大阪・関西に惹きつける、世界トップクラスのエンターテインメントを夢洲にもたらしめます。MGM には、世界中で大規模な IR を開発・運営してきた豊富な経験と実績があります。新たな IR を計画する際には、常に地域の声を最優先させ、地域経済を活性化し、雇用機会を多様化し、すべてのステークホルダーに利益をもたらすことを企業理念として掲げていることから、これまでもその土地の特色を最大限に活かしたユニークな IR を産み出してきました。

また、大阪に強い経営基盤を有する日本を代表する企業のひとつ、オリックス株式会社とパートナーシップを結び、協力・協働して大阪の IR プロジェクトに取り組めることを大変嬉しく思っています。現在大阪での RFC への回答提出に向け、オリックスと共に全力で作業を進めており、この歴史的な応募プロセスに臨めることを大変光栄に思います」



大阪・天神祭にて挨拶をするジム・ムーレン

PRESS RELEASE

■MGM リゾーツ・インターナショナルについて

MGM リゾーツ・インターナショナル（NYSE：MGM）は、S&P500®構成銘柄のグローバル・エンターテインメント企業で、最先端の MICE 施設、素晴らしいライブや演劇が楽しめる劇場・アリーナ、レストラン、ナイトライフ、小売店などのリテールも含む統合型リゾート（IR）を世界で開発・運営し、28 のホテル・ブランドを所有しています。2018 年にはマサチューセッツ州の MGM スプリングフィールド、マカオの MGM コタイ、上海でベラージオ・ブランドのホテルをオープンしました。MGM リゾーツはグローバルで 8 万 3,000 人の従業員を擁し、FORTUNE®マガジンで「世界で最も賞賛される企業」の 1 つとして認定されています。詳細は、www.mgmresorts.com をご覧ください。

■合同会社 日本 MGM リゾーツについて

日本 MGM リゾーツは、日本の統合型リゾート市場の参入を目指し、MGM リゾーツ・インターナショナルが日本法人として 2014 年 12 月に設立した会社です。2019 年 1 月には関西の拠点となる大阪オフィスを大阪市北区中之島に開設、日本における初の統合型リゾートを大阪にて目指す「大阪ファースト」方針を宣言し、活動しています。企業に関する詳細については、<https://www.mgmresorts.co.jp/> をご覧ください。